

経過	手術前検査日	入院日
目標	手術を受けるための準備が出来る	
日付	月 日 ()	月 日 ()
検査・処置	 <ul style="list-style-type: none"> 採血・胸部レントゲン 心電図 水晶体の度数を調べる検査 眼底検査 <p>※散瞳するため検査後は見えにくくなります。車の運転は控えて下さい</p>	 <p>眼科外来で診察があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 視力測定 手術時の眼球運動の説明 睫毛の切除
内服・点滴	 <p>レボフロキサシン点眼が処方されます※ 月 日より両眼に点眼を開始してください。1日4回(朝・昼・夕・寝前)</p>	 <p>点眼、現在内服中・使用中の薬を持参してください。</p> 
食事	 <p>制限はありません</p>	 <p>()時から絶食。水・お茶・スポーツ飲料は飲むことが出来ます。</p>
安静度	 <p>制限はありません</p>	
清潔	 <p>制限はありません</p>	
指導・説明	 <p>眼科医師から手術についての説明があります。</p>	 <p>麻酔科医から麻酔の説明があります。</p>
メモ	<p>・目やにや充血などいつもと違う症状があれば眼科外来受診時にお申し出ください。</p>	

※患者様の状態に応じて予定が変更となる場合があります

経過	手術当日（術前）	手術当日（術後）
目標	手術が予定通り終了できる	
日付	月 日（ ）	
治療・処置	 手術2時間前より両眼点眼開始します。（看護師が20分～30分毎にします） 散瞳しにくい場合は3時間前になります	 どちらかの術眼に金属の眼帯かガーゼをはります。翌日の診察まで外せません。（医師の指示により変更があります）
内服・点滴	 手術前に点滴の針を入れます。手術時に点滴をつなぎます。	 手術後に飲水が問題ないことを確認して点滴の針を抜きます。
排泄	 制限はありません	 制限はありません
食事	 （ ）時から飲水出来ません。	 夕食より食事が出ます。
安静度	 手術室へは車椅子で移動します	 仰向けでお過ごしください。トイレ以外は安静にお過ごしください。初めてトイレに行く場合は看護師と一緒にいきます。歩行範囲はトイレ、病室内のみです。
清潔		 入浴・シャワー浴できません。うがい・歯磨きは可能です。洗面はタオルで軽く拭きます。
指導・説明	 手術前に同意書の確認をします。義歯・指輪・時計・メガネは外します。お化粧品は控えてください。	 トイレで力まないで下さい。転ばないように危ないときは看護師を呼んで下さい。眼をこすったり、眼に水を入れないようにしてください。
メモ		

※患者様の状態に応じて予定が変更となる場合があります。

経過	術後1日目	術後2日目(退院日)～
目標	点眼が実施できる 安無く退院することができる	
日付	月 日 ()	月 日 () ～
検査	 朝に眼科外来で診察があります。保護めがねがある方は持参します。	 朝に眼科外来で診察があります
治療・処置	 朝の診察後より透明眼帯に変更します。保護めがねでも可です。夜間はガーゼと透明眼帯もしくは保護めがねを使用します。☆ガーゼ使用の有無については医師の指示になります。	 日中は透明眼帯・保護めがねのみとなります。夜間はガーゼと透明眼帯もしくは保護めがねを使用します。☆ガーゼ使用の有無については医師の指示になります ☆術後3日目よりガーゼは不要です
点眼・内服	 点眼は1日4回実施します。就寝前に眼軟膏を塗布します。	 点眼は1日4回実施します。就寝前に眼軟膏を塗布します。眼軟膏は術後2日目で終了です。
排泄	制限はありません	
食事	制限はありません	
安静度	 歩行範囲の制限ありません。仰向けでお過ごしください。	 歩行範囲の制限ありません。寝る時はうつぶせにならないようにしてください。(術後1ヶ月禁止です)
清潔	 入浴・シャワー浴できません。うがい・歯磨きは可能です。洗面はタオルで軽く拭きます。	 入浴はできません。首下シャワー・介助洗髪は可能です。髭剃りも可能になります。洗面はタオルで軽く拭きます。
指導・説明	 点眼方法について説明します。	 退院後の過ごし方について説明します。
メモ	術後の点眼は2ヶ月程度継続します。洗顔・洗髪(自分で)・入浴については、術後1週間後(/)から、 眼球を圧迫しない・眼に水が入らないよう十分気をつけていただければ可能 です。大衆浴場は術後1ヶ月が過ぎてからにしましょう。保護めがねは術後1週間は24時間装着してください。	

※患者様の状態に応じて予定が変更となる場合があります。